



【2021 春闘】 夏季手当を含めて決着

J R九州連合の2021春闘は、6月3日のJ R九州サービスサポート労組の妥結を受けて、賃金改善に係る交渉は終結したが、多くの組合で夏季手当交渉が継続されてきた。

各加盟組合は、ベアゼロの厳しい結果を受ける中においても、組合員の生活を守るための夏季手当交渉に奮闘してきた結果、6月25日をもって、全ての加盟組合の夏季手当交渉が終了し、2021春闘が決着した。

2021年度夏季手当交渉の妥結結果

組合名	妥結内容（概要）
J R九州サービスサポート労組	【6月3日妥結】 1.90ヵ月分（契約社員は勤続年数等に応じて別途支払い）（パートタイムスタッフは10,000円）
J R九州バス労組	【6月16日妥結】 1.06ヵ月分（シニア・嘱託社員は1.0ヵ月分）
J R九州レンタカー&パーキング労組	【6月23日妥結】 1.06ヵ月分
J R九州エンジニアリング労組	【6月18日妥結】 2.30ヵ月分
J R九州住宅労組	【6月25日妥結】 0.75ヵ月分+5万円+現物支給（グループ会社商品）
J R九州リテール労組	【6月18日妥結】 1.80ヵ月分（地域社員も同月数）
J R九州ステーションホテル小倉労組	【3月26日妥結】 0.80ヵ月分（平均）、契約社員等3万円
J R九州ハウステンボスホテル労組	【6月24日妥結】 0.15ヵ月分、契約社員は0.075ヵ月分（全社員5%増額）
J R九州システムソリューションズ労組	【4/28妥結】 2.60ヵ月分（満額回答）

夏季手当交渉における成果と課題

夏季手当交渉に焦点を当てると、4組合が本体を上回る成果（支払い月数）を勝ちとった。これまで本体に追従してきたグループ会社が、当該労使で議論を尽くして決着させており、私たちが提言してきた闘い方の転換が確実に前進している。一方で、経営状況の良くない企業では大幅な下落傾向が続いており、早期脱却に向けた支援体制の構築が求められている。

J R産業に集うすべての仲間の雇用と生活を守ろう！